

科目(人間・情報工学部門)		研究指導			
一般教養科目	専門科目		主指導教員	副指導教員	
	必修科目	選択科目(下記の科目群から選択)			
M1 前期 M1 後期	<教養(共通)> 知財戦略特論 知的財産特論 Basic Discussion and Presentation 1 Basic Discussion and Presentation 2 Discussion and Presentation 1 Discussion and Presentation 2 技術英語表現法概論 技術英語表現法演習 科学技術研究の倫理 国際政治特論 生物科学特論 現代物理学特論 イノベーション・チーム・ラボ ウォーターサイエンス特論 物理学から見る理学の世界1 物理学から見る理学の世界2 Materials Science and Technology Overview 3 Materials Science and Technology Overview 4 プロセッサアーキテクチャ特論 キャリアデザイン考究 コミュニケーション英語講座1 コミュニケーション英語講座2 英語プレゼンテーション講座 英語Writing講座 実践英語講座1 実践英語講座2 <教養(他分野)> 実践イノベーション 数値流体工学特論 経営戦略論	経営工学特別講義I 文献研究及び研究実験	人間工学特論 認知人間工学特論 教育システム工学特論 情報法政策特論 情報工学特論 計算機工学特論 情報理論特論 情報伝送特論 通信工学特論	指導・副指導教員の決定 研究テーマの決定 ↓ 研究主指導 助言	
		経営工学特別講義I 文献研究及び研究実験 経営工学輪講I	最適化理論特論 非線形ダイナミカルシステム特論 複雑ネットワーク特論 離散最適化特論 映像メディア処理特論 並列コンピューティング特論 情報セキュリティ特論 人工知能特論 経営工学特別演習	↓ 修士論文中間審査	
	M2 前期 M2 後期	経営工学特別講義II 経営工学研究		↓ 学会発表	
		経営工学輪講II 経営工学研究		↓ 修士論文の作成 修士論文発表 本審査及び最終試験	
【修了要件】 修士課程においては、経営工学専攻所定の期間在学し、経営工学に携わる研究者、技術者として求められる高度な学識と研究方法を習得し、研究課題を自ら発見し、解決する能力を持った人材を育成するために編成された授業科目を履修して所定の単位を修得し、かつ修士の学位論文又は特定研究の成果の審査並びに試験に合格した学生に対して修了を認定し、修士の学位を授与する。					

注:大学院共通教育プログラムにおいて、英語、コミュニケーション、倫理、環境などの教養科目が開講されている。積極的な履修が望ましい。



【修了後の進路】 自動車、重電機、製鉄、通信機、家電・電子機器メーカーなど(設計、開発、研究、生産技術などの職種) 情報通信、ソフトウェア、鉄道、電力、ガス、シンクタンク、総合研究所など(主に情報系職種) 国家公務員、地方公務員
--

科目(システム数理工学部門)		研究指導		
一般教養科目	専門科目		主指導教員	副指導教員
	必修科目	選択科目(下記の科目群から選択)		
M1 前期	<教養(共通)> 知財戦略特論 知的財産特論 Basic Discussion and Presentation 1 Basic Discussion and Presentation 2 Discussion and Presentation 1 Discussion and Presentation 2 技術英語表現法概論 技術英語表現法演習 科学技術研究の倫理	経営工学特別講義I 文献研究及び研究実験	実験計画法特論 データ解析特論 情報管理特論 数理統計学特論 生産管理特論	指導・副指導教員の決定 研究テーマの決定
		経営工学特別講義I 文献研究及び研究実験 経営工学輪講I	多変量解析特論 経営意思決定特論 経済性工学特論 経営組織特論 質管理工学特論 安全および信頼性工学 技術開発特論 時系列解析特論 応用計算工学特論 経営工学特別演習	研究主指導 助言
M1 後期	国際政治特論 生物科学特論 現代物理学特論 イノベーション・チーム・ラボ ウォーターサイエンス特論 物理学から見る理学の世界1 物理学から見る理学の世界2 Materials Science and Technology Overview 3 Materials Science and Technology Overview 4 プロセッサアーキテクチャ特論 キャリアデザイン考究 コミュニケーション英語講座1 コミュニケーション英語講座2 英語プレゼンテーション講座 英語Writing講座 実践英語講座1 実践英語講座2	経営工学特別講義II 経営工学研究		修士論文中間審査
		経営工学輪講II 経営工学研究		学会発表
M2 前期				修士論文の作成 修士論文発表 本審査及び最終試験
M2 後期				

【修了要件】

修士課程においては、経営工学専攻所定の期間在学し、経営工学に携わる研究者、技術者として求められる高度な学識と研究方法を習得し、研究課題を自ら発見し、解決する能力を持った人材を育成するために編成された授業科目を履修して所定の単位を修得し、かつ修士の学位論文又は特定研究の成果の審査並びに試験に合格した学生に対して修了を認定し、修士の学位を授与する。

注: 大学院共通教育プログラムにおいて、英語、コミュニケーション、倫理、環境などの教養科目が開講されている。積極的な履修が望ましい。



【修了後の進路】

自動車、重電機、製鉄、通信機、家電・電子機器メーカーなど(設計、開発、研究、生産技術などの職種)
 情報通信、ソフトウェア、鉄道、電力、ガス、シンクタンク、総合研究所など(主に情報系職種)
 国家公務員、地方公務員

科目(医薬統計部門)		研究指導		
一般教養科目	専門科目		主指導教員	副指導教員
	必修科目	選択科目(下記の科目群から選択)		
M1 前期 <教養(共通)> 知財戦略特論 知的財産特論 Basic Discussion and Presentation 1 Basic Discussion and Presentation 2 Discussion and Presentation 1 Discussion and Presentation 2 技術英語表現法概論 技術英語表現法演習 科学技術研究の倫理 国際政治特論 生物科学特論 現代物理学特論 イノベーション・チーム・ラボ ウォーターサイエンス特論 物理学から見る理学の世界1 物理学から見る理学の世界2 Materials Science and Technology Overview 3 Materials Science and Technology Overview 4 プロセッサアーキテクチャ特論 キャリアデザイン考究 コミュニケーション英語講座1 コミュニケーション英語講座2 英語プレゼンテーション講座 英語Writing講座 実践英語講座1 実践英語講座2 <教養(他分野)> 実践イノベーション 数値流体工学特論 経営戦略論	経営工学特別講義I 文献研究及び研究実験	漸近理論 応用カテゴリー解析法 生存時間解析法 混合モデルとベイズ流解析法 応用線形代数学	指導・副指導教員の決定 研究テーマの決定 ↓ 研究主指導 助言 ↓ 修士論文中間審査 ↓ 学会発表 ↓ 修士論文の作成 修士論文発表 本審査及び最終試験	
	M1 後期 経営工学特別講義I 文献研究及び研究実験 経営工学輪講I	線形推測論 確率・統計計算演習 薬物動態学 医薬審査・薬務行政論 経営工学特別演習		
	M2 前期 経営工学特別講義II 経営工学研究			
	M2 後期 経営工学輪講II 経営工学研究			

【修了要件】

修士課程においては、経営工学専攻所定の期間在学し、経営工学に携わる研究者、技術者として求められる高度な学識と研究方法を習得し、研究課題を自ら発見し、解決する能力を持った人材を育成するために編成された授業科目を履修して所定の単位を修得し、かつ修士の学位論文又は特定研究の成果の審査並びに試験に合格した学生に対して修了を認定し、修士の学位を授与する。

注:大学院共通教育プログラムにおいて、英語、コミュニケーション、倫理、環境などの教養科目が開講されている。積極的な履修が望ましい。



【修了後の進路】

自動車、重電機、製鉄、通信機、家電・電子機器メーカーなど(設計、開発、研究、生産技術などの職種)
 情報通信、ソフトウェア、鉄道、電力、ガス、シンクタンク、総合研究所など(主に情報系職種)
 国家公務員、地方公務員